

市民実感度調査を実施しました

笠間市では、総合計画に掲げる市の将来像である「**住みよいまち 訪れてよいまち 笠間 ～みんなで創る文化交流都市～**」の実現に向けて、6つの政策と49の施策に基づき、さまざまな取り組みを展開しています。特に、後期基本計画では、「健康都市づくり」、「防災力向上」、「地域の活性化」を重点視点と定め、課題解決に向けて政策を横断した一体的な取り組みを実践しています。

また、施策の進行管理として、施策の達成度や成果を客観的に測るための目安として49の施策ごとに「市民実感度指標」を設定し、行政評価制度を活用した評価・検証を行い、その結果を反映したまちづくりを進めています。

この市民実感度調査は、市民のみなさまが各施策についてどのように感じているのか「実感度指標」を数値化するために行うアンケート調査です。

◆アンケートの概要

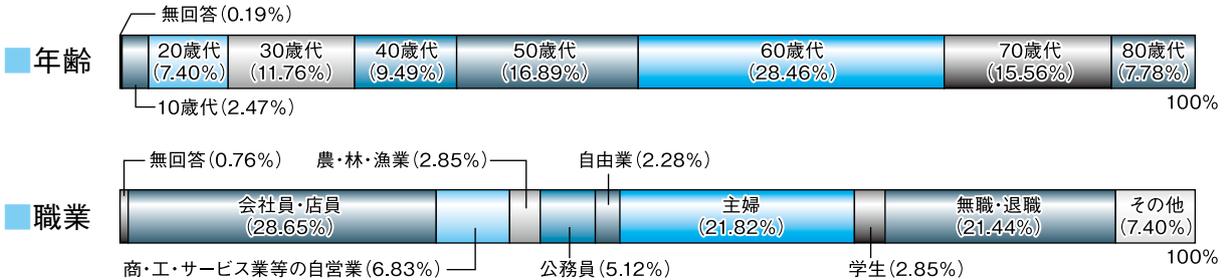
●調査の方法

■調査地域	笠間市全域
■対象者	市内に居住する満18歳以上の男女
■対象者数	1,200人
■抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
■調査方法	郵送による調査票依頼
■提出方法	無記名提出：返信用封筒で返送
■調査期間	平成27年2月10日～2月27日

●回収状況

■回収率	43.92% (527/1,200人)
■性別構成比	男性：女性：無回答 45.35：54.08：0.57

◆アンケート回答者の属性



◆住みごころ



◆定住意識



◆調査からみえる実感度

- 生活環境に関する施策の実感度は、昨年度と比較すると「生活道路」、「生活排水」、「防災」、「防犯」など7施策で高くなっています。
- 施策に対する重要度は全体的に高い数値となっており、特に「保健・医療」、「福祉」、「防災」、「防犯」、「交通安全」、「廃棄物対策」など市民に身近な施策がより高くなっています。



やさしい保険プラザ
友部スクエア店

笠間市住吉1364-1
0120-650-121
営業時間 10:00～20:00

保険募集代理店
株式会社 ファイックス ジャパン
茨城支店

今年 は火災保険 見直しのチャンス！

近年の異常気象の影響により、損害保険会社では火災保険料の見直しを検討してまいりました。平成27年9月末で長期一括火災保険の新規引受けができなくなりました。

現行では最長36年の契約が可能でしたが、今後は最長でも10年ごとの契約になります。

長期契約のメリットは「保険料の割安さ」や「契約期間中保険料値上げの影響を受けない」など保険会社によって特徴があります。また「オール電化割引」や「太陽光発電割引」などの割引を持つ会社もあります。もちろん住宅ローンと一緒に金融機関でも長期一括払いをした方がお得です。切替えは可能ですが、税金の負担やモノの値段が上がる中、少しでも無駄は省きたいものです。よね！

「やさしい保険プラザ友部スクエア店」では、現在無料診断実施中です。損害保険会社13社の中から最適なプランを選んでみてはいかがでしょうか？ぜひこの機会にご相談ください。